

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	個々の馴染みの人や場所を特に把握しておらず施設側として、個別の対応が出来ていない。	個別で馴染みの場所へお連れしたり、馴染みの人に電話をしたり会いに行ったりする機会を設けたい	ケース担当が個別に聞き取りを行う。ご家族の協力が得られる方へは協力していただく。計画的に何名かずつ実施する。	12ヶ月
2	26	記録は十分に取れており、介護計画の作成には困っていないが、ユニット全体で話し合う機会が少なく改善に時間がかかることがある。	定期的なユニット会議の実施	2ヶ月に1度ユニット会議を実施する。	6ヶ月
3	48	活動的なご利用者には好きな事の提供が出来るが、全員への趣味などの提供は出来ていない。	一人一人が毎日楽しく過ごせているか見直す	活動が少ない男性やテレビを観ている事が多い方など、再度趣味など見つけ何が提供できるかを考える。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。